

# 取扱説明書 施工要領書

## ソフトアクアレール ハンドシリーズ

- この度は「ソフトアクアレール」をお買い求めいただき、ありがとうございます。  
ご使用前にはこの取扱説明書・施工要領書をよくお読みの上、正しく安全にご使用ください。
- 本製品に関するお問い合わせは、お求めの販売店もしくは弊社にご連絡ください。

### 納入業者様へ

施工は納入業者様が行ってください。  
P.7『保証規定』に納入業者様名、ご購入日を記入する箇所がありますので、必ずご記入ください。  
施工後は、お客様に必ず本書をお渡しください。

### お客様へ

この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切な使用により事故が発生した場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。



### マークの種類について

- ⚠ 警告 死亡または重傷を負う可能性がある内容
- ⚠ 注意 軽傷または物的損害が発生する可能性がある内容
- 🚫 禁止行為
- ❗ 必ず行う

### もくじ

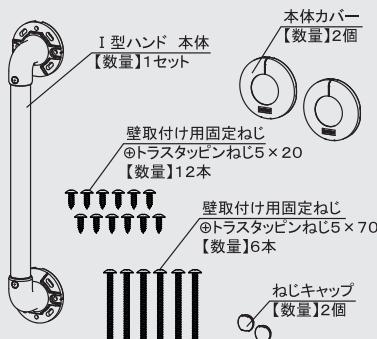
各部の名称 .....	2
安全上のご注意 .....	2
施工方法	
・施工前の準備・確認事項 .....	3
・手すり棒のカット方法 .....	3
・手すり棒の取付方法 .....	3-4
・カバーのはしづし方 .....	4
・出隅I型ハンドの施工 .....	4
・L型自在ハンドの施工 .....	4
・ユニットバス	
化粧鋼板での施工方法 .....	4-5
フレキシブル板+発泡ポリスチレン	
タイル+けい酸カルシウム板での施工方法 .....	5
・在来工法	
コンクリート下地での施工方法 .....	6
木下地での施工方法 .....	6-7
お手入れ方法 .....	7
保証規定(保証書) .....	7
基本仕様 .....	8

# 各部の名称

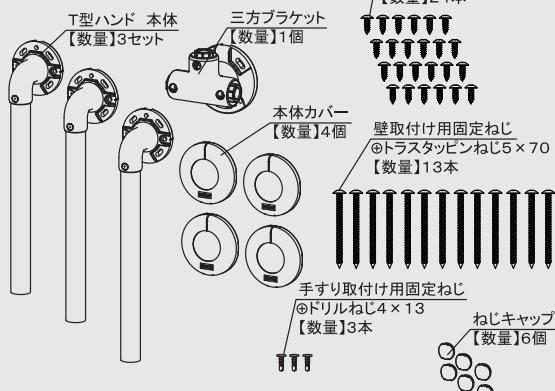
●施工前に部品の不足がないかを確認する。

I型ハンド  
SAQ-I-400W/500W/600W/  
800W/1200W

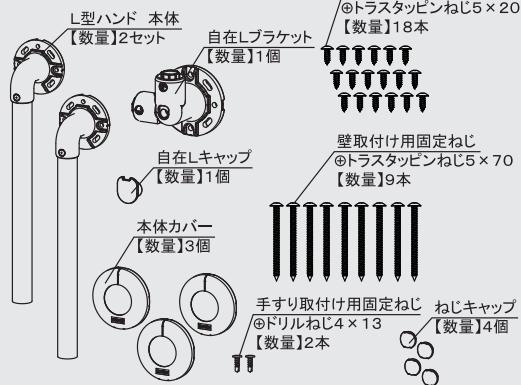
※SAQ-I-1200Wのみ補強手すり棒が  
手すり棒内部にセットされています。



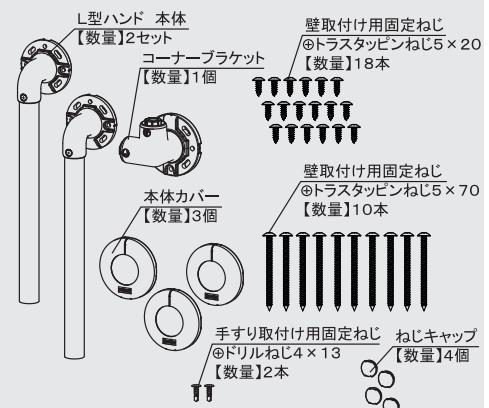
T型ハンド  
SAQ-T-1260W



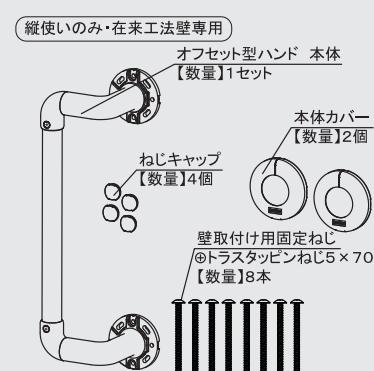
L型自在ハンド  
SAQ-L-6060W/6080W



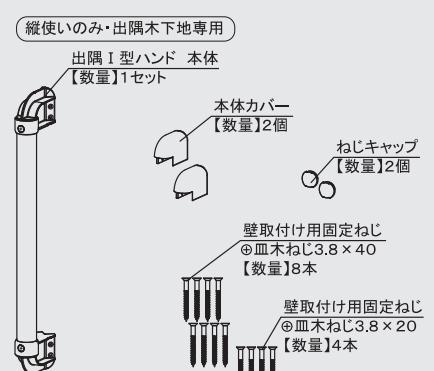
L型ハンド  
SAQ-K-6060W/6080W



オフセット型ハンド  
SAQ-O-400W/600W



出隅I型ハンド  
SAQ-D-600W/800W



## 安全上のご注意

●施工前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく施工してください。



### 警告

死亡または重傷を負う可能性がある内容

- 他シリーズ(ステンアクセアール・ソフトアクセアールプラスを含む)、  
他社製品との併用は絶対にしない。  
施工可能な壁以外の壁には絶対に取付けない。  
(P. 3 施工前の準備・確認事項参照)

- ! 壁の種類に応じて指定の固定ねじで指定のねじ止め位置に  
必要本数を必ず取付ける。(P. 4~7 参照)  
指定の下穴径を必ず守る。  
指定のブラケットピッチ(800mm以内)を必ず守る。  
(補強手すり棒併用の場合は1200mm以内。)  
過去に生産された一部のユニットバスにおいて、壁の下地材や  
壁の基材に石綿(アスベスト)を含有したものを使用している場合  
がある為、施工前には必ずユニットバスメーカーへ確認する。



### 注意

軽傷または物的損害が発生する可能性がある内容

- 屋外で使用しない。  
強い衝撃を与えない。  
火気を近づけたり、ヒーター等(暖房機)の前で使用しない。  
変形・変色・やけどの原因となる。  
必要な部品を省かない。  
製品に乗ったり、ぶらさがったりしない。  
無理な力を加えない。  
破損があるものは使用しない。  
改造は絶対にしない。  
オフセット型ハンドは横使いしない。  
また、在来工法壁以外の壁には取付けない。  
出隅I型ハンドは横使いしない。  
また、木下地以外の壁には取付けない。  
海外で使用しない。※本製品は日本国内専用

- ! 本体カバーは横方向に開かない。本体カバーが割れてしまう原因となる。  
取付けの際はひねって取付ける。



- ! 浴室で使用する場合は必ずシーリングを行う。  
ユニットバスに取付ける場合はパネルとパネルの  
ジョイント部から100mm以上離す。  
パネル裏のジョイント部材にねじが干渉する恐れがある。  
壁の材質がわからない場合は各ユニットバスメーカーへ  
確認をする。  
施工後はガタツキが無いことを必ず確認する。  
異常があった際は使用を中止して納入業者様、  
またはマツダまで相談する。

# 施工方法

## 施工前の準備・確認事項

- 施工可能な壁と使用する壁取付け用固定ねじを確認する。

### ユニットバス

※オフセット型、出隅I型ハンドを除く

壁取付け用固定ねじ(同梱品)  
トラスタッピンねじ5×20

施工方法はP. 4へ

壁取付け用固定ねじ SAQ-OP8(別売)  
トラスタッピンねじ4×50  
中空壁用アンカー・専用角座金

施工方法はP. 5へ

※オフセット型、出隅I型ハンドを除く

### 在来工法

#### コンクリート下地

モルタル  
コンクリート  
タイル(5mm)  
ウレタン(5mm)

壁取付け用固定ねじ(同梱品)+オールプラグ(別売)  
トラスタッピンねじ5×70  
オールプラグ

施工方法はP. 6へ

※出隅I型ハンドを除く

#### 木下地

木下地  
柱  
ラス網  
モルタル  
木摺り  
タイル(5mm)

※ねじは間柱に打つ。

壁取付け用固定ねじ(同梱品)  
トラスタッピンねじ5×70

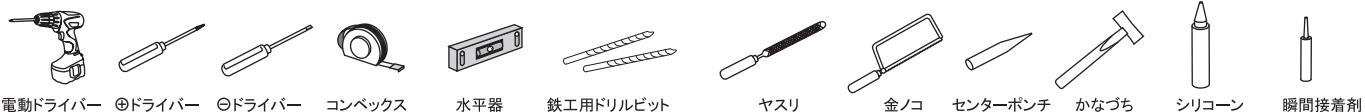
施工方法はP. 6へ

※出隅I型ハンドを除く

### 施工不可能な壁

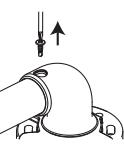
- FRP
- ホーロー
- けい酸カルシウム板+石こうボード
- 天然大理石
- その他強度不足の壁

## 施工に必要な工具類



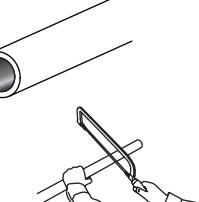
## 手すり棒のカット方法

- 手すり取付け用固定ねじをはずす。  
※手すり棒の両端にブラケットがついている場合。



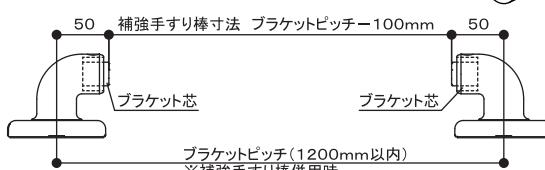
- カット寸法を確認して金ノコで手すり棒をカットする。

#### 樹脂巻手すり棒(ST-1)のカット寸法



#### 補強手すり棒(ST-H1)のカット寸法

※SAQ-I-1200Wのみ補強手すり棒がセットされています。

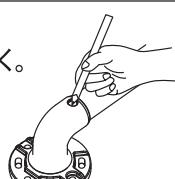


- 補強手すり棒は必要寸法より短くカットしない。ねじ固定しない為、短くカットするとガタつく恐れがある。

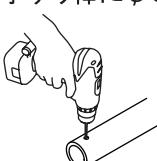
- カット時にバリが発生した場合はヤスリでバリを必ず落とす。

## 手すり棒の取付方法

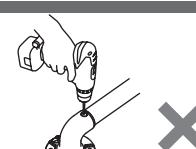
- ブラケットに手すり棒をセットして下穴位置をかく。



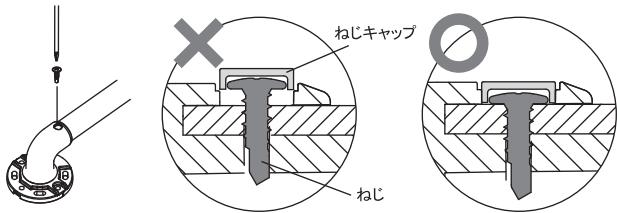
- 手すり棒にφ3.2mmの下穴を開ける。



- ※ブラケットにセットした状態で下穴を開けない。

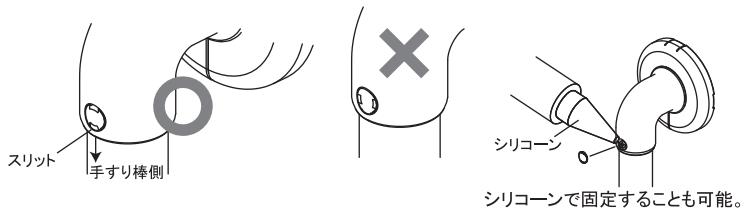


### 3. 手すり取付け用固定ねじをとめる。



- !** •ねじ頭が浮かないようにとめる。  
浮いているとねじキャップがしっかりと取付けできない。

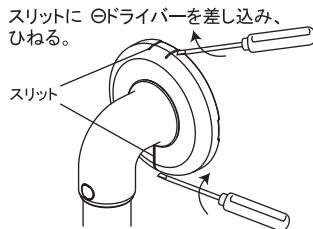
### 4. ねじキャップをはめる。



- !** •ねじキャップのスリットは手すり棒側に  
スリットがくるように上図の向きで取付ける。

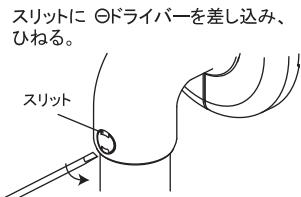
## カバーのはずし方

### 本体カバーのはずし方



- !** •本体カバー、ねじキャップは一度取付けると  
はずれにくい為、施工完了時に取付けること。

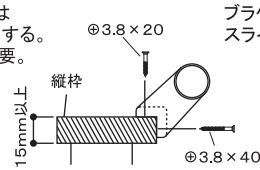
### ねじキャップのはずし方



## 出隅I型ハンドの施工

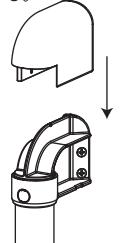
### 壁取付け用固定ねじについて

縦枠の厚さが薄い場合は  
④3.8×20のねじを使用する。  
枠厚さは15mm以上必要。



### カバーの取付け方

ブラケット端部よりカバーを  
スライドさせて取付ける。



- !** •枠からねじが出ない事を確認する。

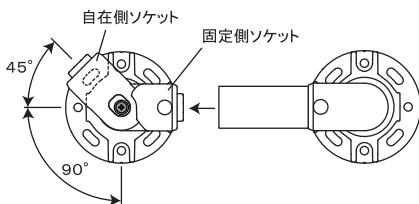
- !** •出隅I型ハンドは木下地以外には施工しない。  
コンクリート下地には施工できない。

## L型自在ハンドの施工

※ブラケットの取付方法はP.4~7 壁別の施工方法を参照

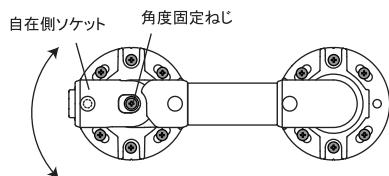
### 1. 自在Lブラケットの固定側ソケットに手すり棒を固定する。

自在Lブラケットの首振り角度は  
90°から45°の為、左右勝手が発生する。  
固定前に取付け方向を確認する。



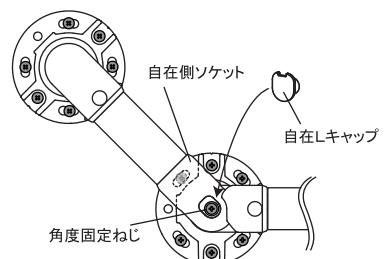
### 2. ブラケットを壁に取付ける。

ねじ止め位置が自在側ソケットで隠れている  
場合は角度固定ねじをゆるめ、ねじ止め  
位置から自在側ソケットをずらして壁に取付ける。  
※図は化粧鋼板での取付けの場合



### 3. 自在側ソケットに手すり棒を 固定しブラケットを壁に取付ける。

角度固定ねじをしめて、自在Lキャップをはめる。



## ユニットバス 化粧鋼板での施工方法

- !** •オフセットブラケットは在来工法壁専用の為、  
ユニットバスには取付けない。



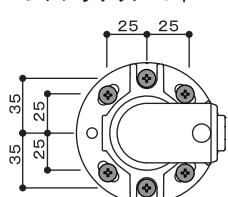
- !** •施工後はガタツキが無いことを必ず確認する。

### 1. 使用する壁取付け用固定ねじと各ブラケットのねじ止め位置を確認する。

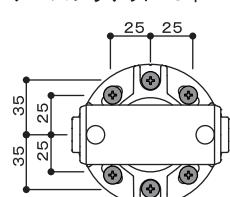
#### 壁取付け用固定ねじ(同梱品)

トラスタッピンねじ5×20 (●)

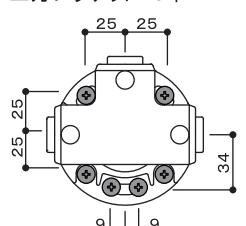
#### エンドブラケット 6本



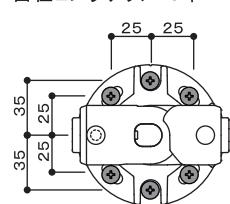
#### チーズブラケット 6本



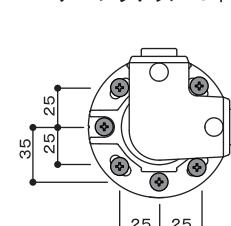
#### 三方ブラケット 6本



#### 自在Lブラケット 6本

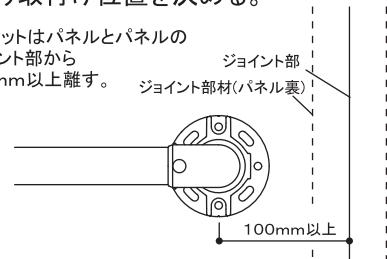


#### コーナーブラケット 6本



### 2. 手すり取付け位置を決める。

ブラケットはパネルとパネルの  
ジョイント部から  
100mm以上離す。



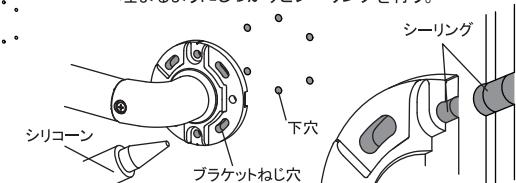
### 3. ねじ止め位置をけがき、 下穴(Φ3)をあける。

センターボンチを使用して下穴の  
中心を出すと施工しやすい。  
鉄工用ドリルビットを使用する。



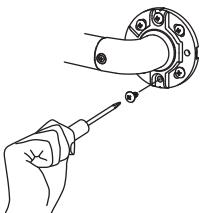
### 4. 下穴とブラケットねじ穴に シーリングを行う。

下穴と使用するブラケットねじ穴がシリコーンで  
埋まるようにしっかりとシーリングを行う。



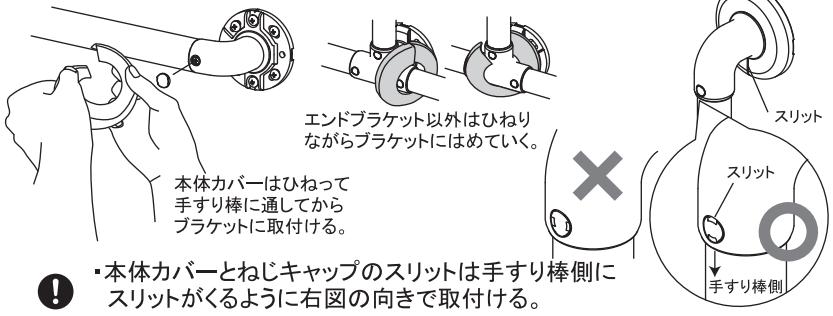
## 5. ブラケットを取付ける。

ねじは必ず手回しで取付ける。  
強く締めすぎるとねじが空回りし、  
ガタツキや脱落の原因となる。



- **・ねじがブラケット座に接してから半回転以上締め付けない。また、電動ドライバーでねじを取り付けない。強く締めすぎるとねじが空回りし、ガタツキや脱落の原因となる。**

## 6. 本体力バーとねじキャップを取付ける。



# ユニットバス フレキシブル板+発泡ポリスチレン タイル+けい酸カルシウム板での施工方法

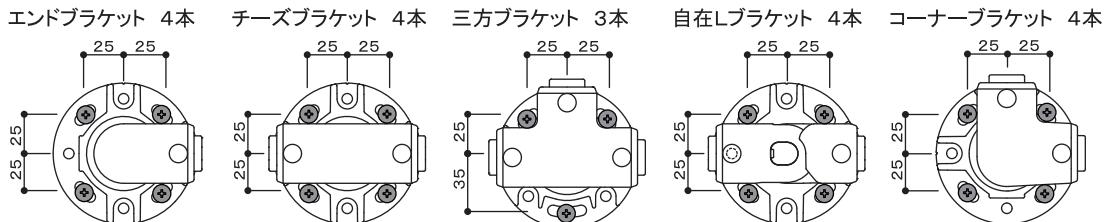
- **・オフセットブラケットは在来工法壁専用の為、  
ユニットバスには取付けない。**



- **・施工後はガタツキが無いことを必ず確認する。**

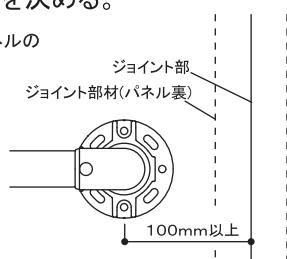
## 1. 使用する壁取付け用固定ねじと各ブラケットのねじ止め位置を確認する。

壁取付け用固定ねじ  
SAQ-OP8(別売)  
トラススタッピングねじ4×50  
中空壁用アンカー  
専用角座金



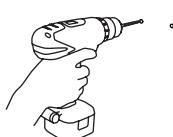
## 2. 手すり取付け位置を決める。

ブラケットはパネルとパネルの  
ジョイント部から  
100mm以上離す。

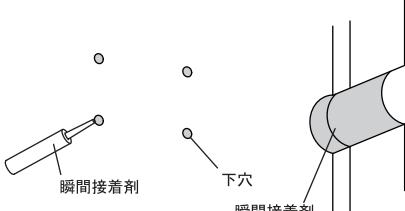


## 3. ねじ止め位置をけがき、下穴(Φ6)をあける。

タイルの場合は磁器タイル用ドリルビットを使用する。

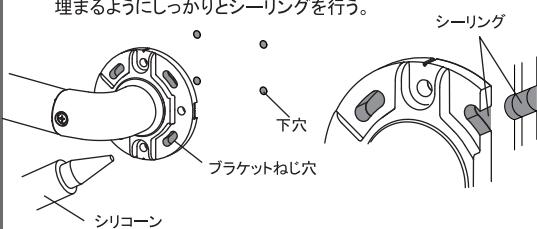


## 4. 下穴の内部に瞬間接着剤を塗布して下穴を補強する。



## 5. 下穴とブラケットねじ穴にシーリングを行う。

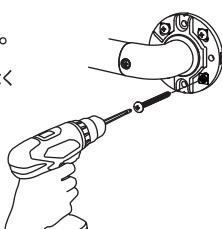
下穴と使用するブラケットねじ穴がシリコーンで埋まるようにしっかりとシーリングを行う。



シリコーン

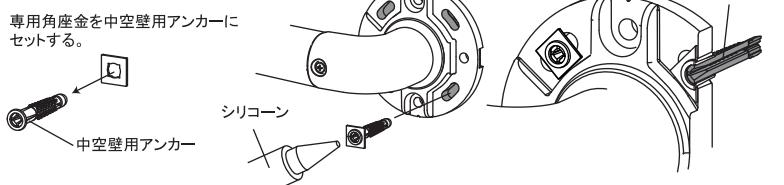
## 7. ブラケットを取付ける。

角座金がブラケット座にすき間なく当っている事を確認し、  
ブラケットを壁にしっかりと密着させて電動ドライバーでねじを締める。

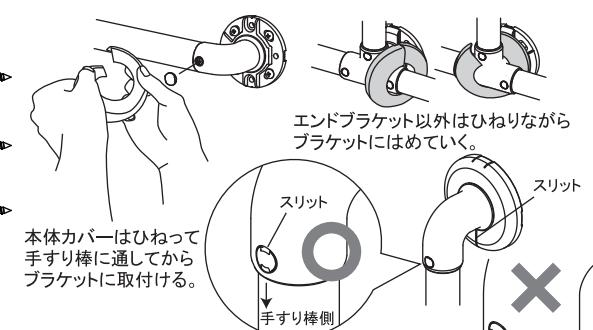


ねじ頭がブラケット座に接するまで  
アンカーは潰れない。

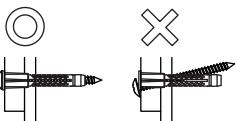
ねじ頭がブラケット座に接してから3秒程締めこむ。



## 8. 本体力バーとねじキャップを取付ける。



- **・手回しでねじを取り付けない。ガタツキや脱落の原因となる。**  
● **・電動ドライバーで5秒以上締めこまない。  
アンカーが破損し、ガタツキや脱落の原因となる。**



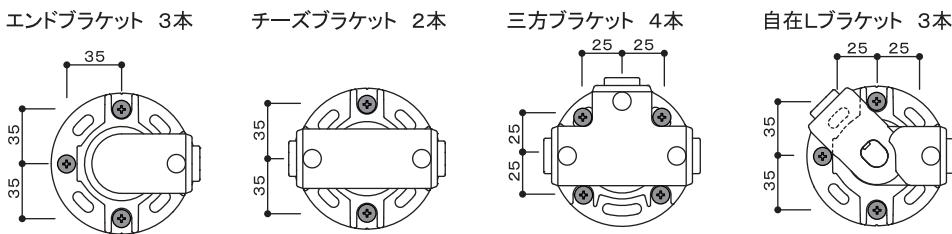
- **・アンカーからねじがはずれないように、  
ねじはまっすぐ打つ。斜めにねじを打つとアンカーが潰れず、  
ガタツキや脱落の原因となる。**

- **・本体力バーとねじキャップのスリットは手すり棒側にスリットがくるように上図の向きで取付ける。**

## 在来工法 コンクリート下地での施工方法

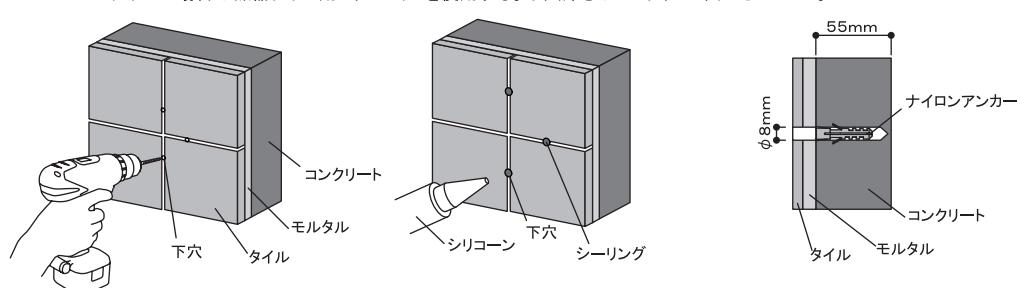
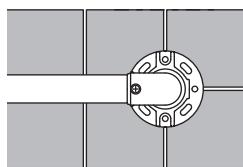
!  
・施工後はガタツキが無いことを必ず確認する。

- 使用する壁取付け用固定ねじと各ブラケットのねじ止め位置を確認する。



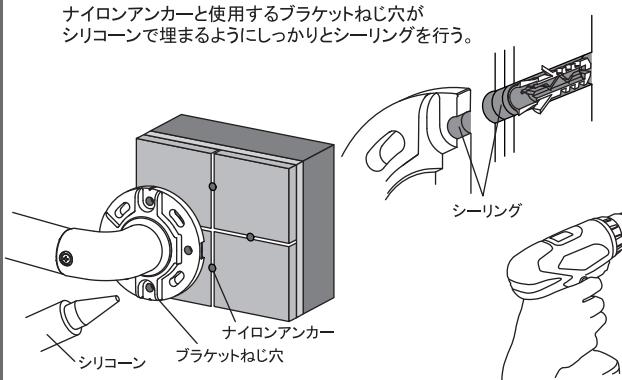
- 手すりの取付位置を決める。

タイルに取付ける場合はタイルの目地位置にねじ止めをすると施工しやすい。

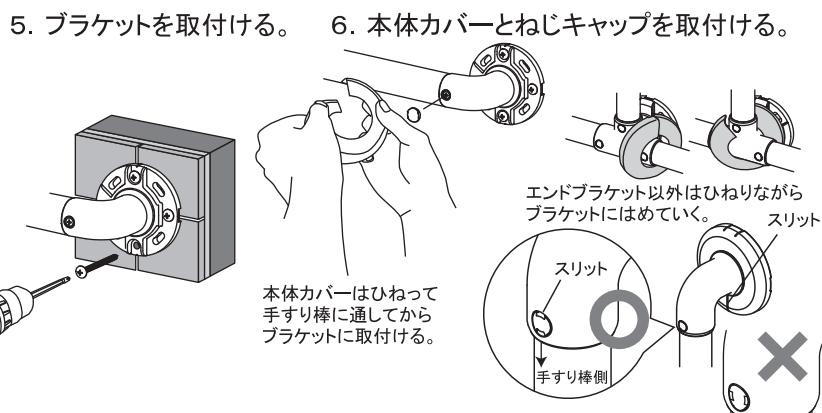


- ブラケットねじ穴とナイロンアンカーにシーリングを行う。

ナイロンアンカーと使用するブラケットねじ穴がシリコーンで埋まるようにしっかりとシーリングを行う。



- ブラケットを取付ける。

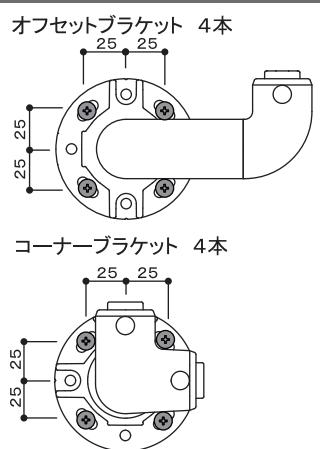
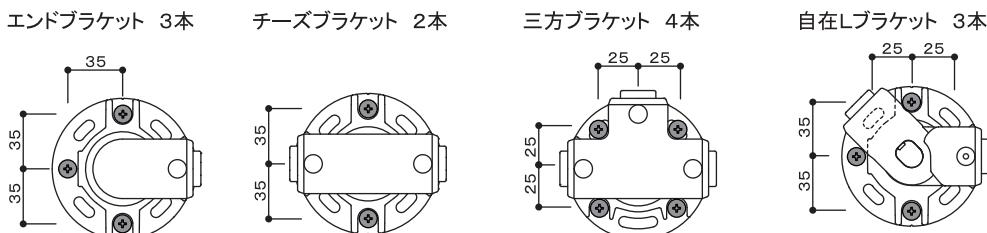
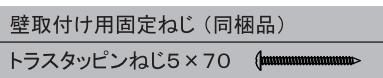


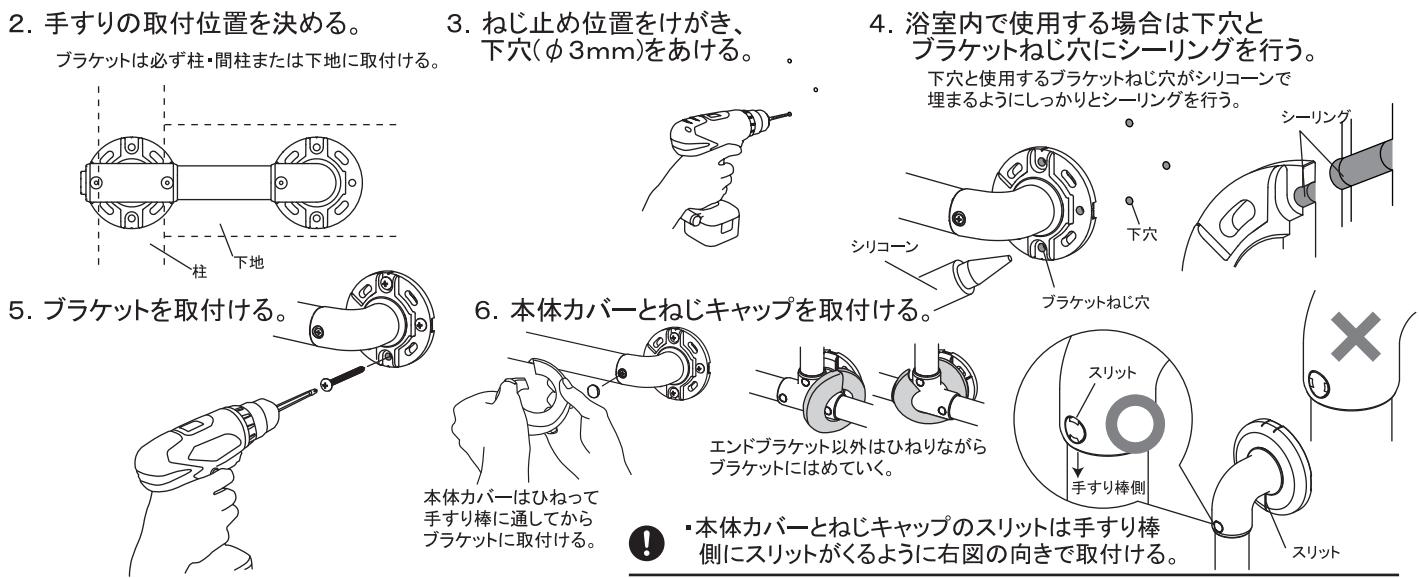
!  
・本体カバーとねじキャップのスリットは手すり棒側にスリットがくるように上図の向きで取付ける。

## 在来工法 木下地での施工方法

!  
・施工後はガタツキが無いことを必ず確認する。

- 使用する壁取付け用固定ねじと各ブラケットのねじ止め位置を確認する。





## お手入れ方法

### から拭きでのお手入れ

1. やわらかい布でから拭きする。

### 中性洗剤でのお手入れ

1. 中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭きとる。
2. 洗剤が残らないように水拭きする。
3. 最後に柔らかい布で水気を完全に拭きとる。

### 塩素系洗剤でのお手入れ

※市販の漂白剤(塩素濃度約5%)の場合

1. 塩素系洗剤を濃度0.02% (500mlのペットボトル1本の水に2ml、ペットボトルのキャップ半杯)以下で希釈する。  
注1)厚生労働省「社会福祉施設、介護老人保健施設におけるノロウイルスによる感染性胃腸炎の発生・まん延防止策の一層の徹底について」における消毒液の基準に準じる
2. 柔らかい布に含ませた後、固く絞り、洗剤が1箇所に溜まらないように注意しながら手早く拭く。
3. 洗剤が残らないように水拭きする。
4. 最後に柔らかい布で水気を完全に拭きとる。

- 酸性、アルカリ性洗剤やシンナー、ベンジン等の有機溶剤は使用しない。(変形変色の原因となる。)
- クレンザー、磨き粉、ナイロンたわし等は使用しない。(傷の原因となる。)
- 浸け置き洗いはしない。(変形変色の原因となる。)

## 保証規定(保証書)

### ●保証期間:お買い上げ日より1年

この保証規定は、故障や欠陥が発生した場合に、お買い上げ後1年以内であれば、無償修理または交換をお約束するものです。

ただし下記の場合は、保証期間内においても有償修理となります。

- (1)本書記載以外の使用や禁止行為などに起因するもの。
- (2)火災、地震、水害などの天災地変ならびに事故等外部要因に起因するもの。
- (3)お買い上げ後の落下、輸送による損傷。
- (4)使用による外観や本体外部の消耗および傷。
- (5)リサイクル業者や使用者などによる再販など、当社の責任範囲を超える場合など。
- (6)日本国外での使用。
- (7)当社もしくは当社の指定した修理事業者など以外による修理など。
- (8)本書の提示のない場合。
- (9)施工不備による損傷および不具合。
- (10)納入業者名、ご購入日を明記されていない場合。

納入業者名 :

ご購入日 :

年      月      日

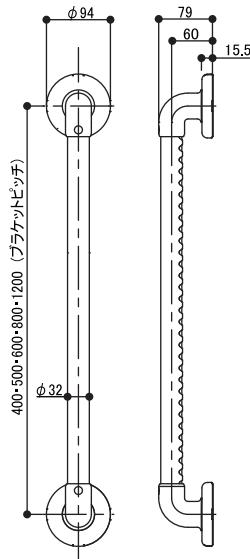
# 基本仕様

## I型ハンド

SAQ-I-400W/500W/600W/  
800W/1200W

材質: 手すり棒 半硬質樹脂・アルミ  
エンドブラケット本体 PP樹脂  
本体カバー PP樹脂  
ねじキャップ PE樹脂  
補強手すり棒(SAQ-I-1200Wのみ) アルミ

(単位:mm)

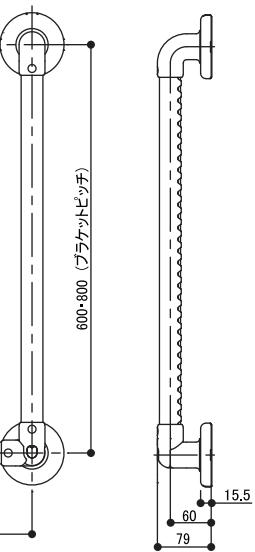


## L型自在ハンド

SAQ-L-6060W/6080W

材質: 手すり棒 半硬質樹脂・アルミ  
エンドブラケット本体 PP樹脂  
自在Lブラケット本体 アルミ合金  
本体カバー PP樹脂  
ねじキャップ PE樹脂  
自在Lキャップ PE樹脂

(単位:mm)



## L型ハンド

SAQ-K-6060W/6080W

材質: 手すり棒 半硬質樹脂・アルミ  
エンドブラケット本体 PP樹脂  
コーナーブラケット本体 PP樹脂  
本体カバー PP樹脂  
ねじキャップ PE樹脂

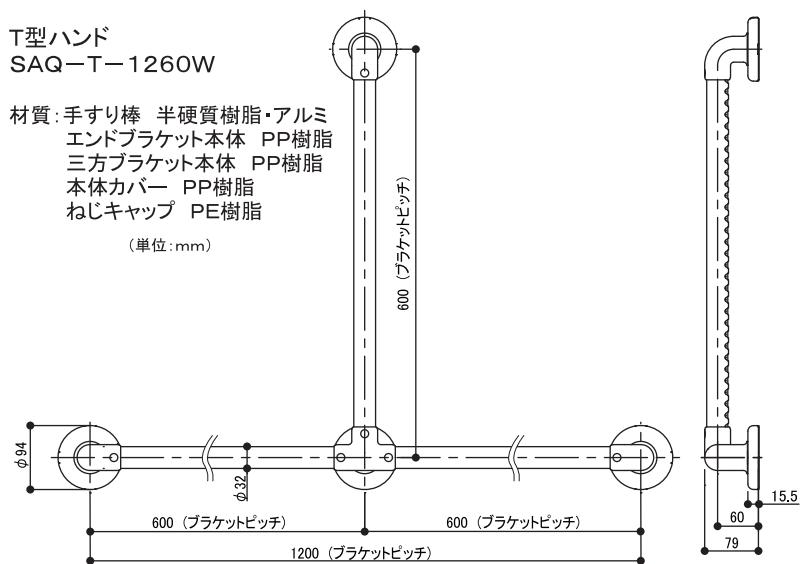
(単位:mm)

## T型ハンド

SAQ-T-1260W

材質: 手すり棒 半硬質樹脂・アルミ  
エンドブラケット本体 PP樹脂  
三方ブラケット本体 PP樹脂  
本体カバー PP樹脂  
ねじキャップ PE樹脂

(単位:mm)

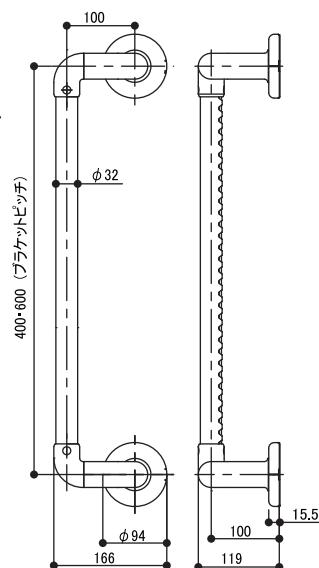


## オフセット型ハンド

SAQ-O-400W/600W

材質: 手すり棒 半硬質樹脂・アルミ  
オフセットブラケット本体 ASA樹脂  
本体カバー PP樹脂  
ねじキャップ PE樹脂

(単位:mm)

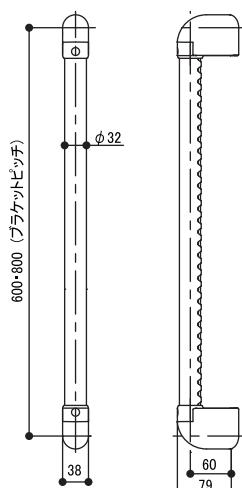


## 出隅I型ハンド

SAQ-D-600W/800W

材質: 手すり棒 半硬質樹脂・アルミ  
出隅ブラケット本体 アルミ合金  
本体カバー PP樹脂  
ねじキャップ PE樹脂

(単位:mm)



 マツ六株式会社

〒543-0051 大阪市天王寺区四天王寺1丁目5番47号  
TEL: 06-6774-2255 FAX: 06-6774-2248  
<https://www.mazroc.co.jp/>

2022年10月1日改定